

世界の行政官が、語り部から水俣病を学びます

JICA九州では、2019年度より開発途上国の未来と発展を支える現地のリーダーとなる行政官等に、九州地域の資源などを紹介する「地域理解プログラム」を提供しています。今回、本プログラムを水俣市で「水俣病の歴史と環境への取組」をテーマに実施します。

公害の実情を伝える語り部や患者の支援を行う市民団体等により、水俣病の歴史、被害者支援に係る取組、同様の過ちが繰り返されないような仕組みを現場で学びます。また、本プログラムの学びを今後著しい経済発展が見込まれる開発途上国における公害の未然防止に役立てます。

本プログラムについて取材を希望される場合は、10月11日（金）12:00までに問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

■対象となる海外の行政官等

9か国11名

出身国：コンゴ民主共和国、ミクロネシア、モザンビーク、ナイジェリア、ペルー、ソロモン諸島、ソマリア、ウルグアイ、バヌアツ

※上記には、熊本大学、鹿児島大学で学ぶJICA留学生（海外の行政官等）を含みます。

■取材対象（取材を希望する項目を担当へお伝えください）

1. 水俣病歴史考証館視察

日時：10月13日（日）13:00～14:30

場所：水俣病歴史考証館（熊本県水俣市袋34）

講師：小泉 初恵（一般社団法人水俣病センター相思社職員）

内容：現地の展示品や資料を視察し、水俣病の歴史や社会における水俣病の位置付け等を学びます。

参考 URL：水俣病歴史考証館 <https://www.minamatadiseasemuseum-jp.net/>

2. 水俣病語り部のお話及び対話

日時：10月13日（日）14:30～17:00

場所：一般財団法人 水俣病センター相思社（熊本県水俣市袋34）

講師：杉本 肇

内容：水俣病の語り部から、当時の状況や患者の苦しみ等に関し直接お話をうかがいます。また、海外からの視点を踏まえた対話を行います。

参考 URL：一般財団法人 水俣病センター相思社 <https://www.soshisha.org/jp/>

3. 地場企業の環境分野での取組

日時:10月14日(月・祝)9:00~11:00

場所:株式会社 田中商店(熊本県水俣市浜松町5-8)

講師:田中 利和(田中商店 代表取締役社長)

内容:水俣市内の地場企業による、リサイクル等環境への取組についてうかがうとともに施設の視察を行います。

参考 URL: 株式会社 田中商店 <https://www.ecbtanaka.com/>

4. 環境及び公害関連施設視察

日時:10月14日(月・祝)11:15~12:30

場所:市立水俣病資料館等(熊本県水俣市明神町 55-1)

内容:水俣市内の公立環境関連施設の視察を行います。

※ 研修内容や場所により、時間や取材可能人数等に制限が出る場合があります。

※ 本プログラムは、「任意団体One Month for the Future」及び「ふくおか環境財団」と企画・実施いたします。

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 九州 研修業務課 (担当 三浦)
TEL 093-671-8346 FAX 093-671-0979
Email Miura.Sho@jica.go.jp (@は半角に置き換えてください)